

## はじめに

令和5年度の登録販売者試験は、前年度と同じく、【北海道・東北】【北関東・甲信越】【南関東】【北陸・東海】【奈良】【関西広域連合・福井】【中国・四国】【九州・沖縄】の8ブロックで実施されました。

さて、厚生労働省のホームページでは「試験問題の作成に関する手引き」が公表されており、登録販売者試験の作問の“手引き”となっているため、これが登録販売者試験の出題範囲となります。登録販売者試験の出題範囲は全く変わらないものではなく、医薬品医療機器等法関連法令の改正に併せて随時改められます。

令和6年春に「試験問題の作成に関する手引き」が改められた場合には、薬事日報社のホームページ「[https://www.yakuji.co.jp/book\\_electronic-media](https://www.yakuji.co.jp/book_electronic-media)」に、本書に影響が及ぶ範囲について掲載しますのでご確認ください。

なお、都道府県によっては、一般的な難易度ではなく、難度が高めの問題をズバリとならべてくるところもあります。“難問系試験”を実施する都道府県を事前に予測することは困難であるとともに、難問系試験は合格率の顕著な低下に直結してしまいます。

試験会場において難問系試験であることが判明した場合であっても、うろたえずに対処できるよう、相応のテキストや問題集などで対策しておくことをお勧めします。

本書は、令和5年度に全国8ブロックで実施された過去問960問を収録しておりますので、存分に活用して登録販売者試験の合格を勝ち取ってください。

令和6年 新春

團 野 浩

登録販売者試験	受験資格	出題範囲
平成25年度以前の試験	実務経験等 が必要	平成19年8月(H21.6 一部改定)の「手引き」
平成26年度の試験		平成26年3月(H26.11 一部改定)の「手引き」
平成27～29年度の試験	すべて撤廃	平成27年4月(H28.3 正誤表)の「手引き」
平成30年～令和3年度の試験		平成30年3月の「手引き」
令和4年度の試験		令和4年3月の「手引き」
令和5年度以降の試験		令和5年4月の「手引き」

## 目次

登録販売者試験の概要 4

### 《問題》

- 北海道・東北【共通問題：北海道／青森／岩手／宮城／秋田／山形／福島】 …… 7
- 北関東・甲信越【共通問題：栃木／群馬／茨城／山梨／長野／新潟】 …… 33
- 南関東【共通問題：東京／千葉／埼玉／神奈川】 …… 59
- 北陸・東海【共通問題：富山／石川／岐阜／静岡／愛知／三重】 …… 88
- 奈良 …… 115
- 関西広域連合・福井【共通問題】 …… 141  
※ 関西広域連合には、滋賀、京都、大阪、兵庫、和歌山、徳島が参加
- 中国・四国【共通問題：島根／鳥取／岡山／広島／山口／香川／愛媛／高知】 168
- 九州・沖縄【共通問題：福岡／大分／宮崎／鹿児島／熊本／佐賀／長崎／沖縄】 193

### 《正答一覧・解答用紙》

- 正答一覧 …… 221
- 解答用紙 …… 229
- 解答用紙（マークシート） …… 230

### 別冊

### 《正答解説》

- 北海道・東北 …… 235
- 北関東・甲信越 …… 251
- 南関東 …… 265
- 北陸・東海 …… 281
- 奈良 …… 296
- 関西広域連合・福井 …… 311
- 中国・四国 …… 326
- 九州・沖縄 …… 341

## 北海道・東北【共通問題】

北海道／青森／岩手／宮城／秋田／山形／福島

(令和5年8月30日実施)

## &lt;第1章&gt;

問1 医薬品の本質に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a 医薬品は、人の疾病の治療若しくは予防に使用されるものであり、疾病の診断のためには使用されない。
- b 医薬品は、人の身体の構造や機能に影響を及ぼすことを目的とする生命関連製品である。
- c 医薬品は、市販後にも、医学・薬学等の新たな知見、使用成績等に基づき、その有効性、安全性等の確認が行われる仕組みになっている。
- d 医薬品は、人の生命や健康に密接に関連するものであるため、高い水準で均一な品質が保証されていなければならない。

a b c d

- 1 正 正 正 正      2 誤 正 正 正  
3 正 誤 正 正      4 正 正 誤 正  
5 正 正 正 誤

問2 医薬品のリスク評価に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a ヒトを対象とした臨床試験の実施の基準には、国際的に Good Clinical Practice (GCP) が制定されている。
- b 医薬品に対しては、製造販売後の調査及び試験の実施の基準として Good Vigilance Practice (GVP) が制定されている。
- c 薬物用量が治療量上限を超えると、やがて効果よりも有害反応が強く発現する「最小致死量」となり、「中毒量」を経て、「致死量」に至る。
- d 少量の医薬品の投与でも、発がん作用、胎児毒性や組織・臓器の機能不全を生じる場合がある。

a b c d

- 1 正 誤 正 誤      2 誤 誤 正 正  
3 正 正 誤 正      4 正 誤 誤 正  
5 誤 正 正 誤

問3 医薬品の品質に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a 医薬品を保管・陳列する場所については、清潔性が保たれるとともに、温度や湿度に留意する必要がある。
- b 医薬品に表示されている使用期限は、開封・未開封を問わず、製品の品質が保持される期限である。
- c 品質が承認された基準に適合しない医薬品や、その全部又は一部が変質・変敗した物質から成っている医薬品は販売が禁止されている。
- d 医薬品は、適切な保管・陳列がなされていれば、経時変化による品質の劣化を生じることはない。

a b c d

- 1 正 正 誤 正      2 正 誤 正 誤  
3 誤 正 正 誤      4 正 誤 誤 正  
5 誤 正 正 正

問4 健康食品に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a いわゆる健康食品は、その多くが摂取しやすいように錠剤やカプセル等の医薬品に類似した形状で販売されている。
- b 栄養機能食品は、身体の健全な成長や発達、健康維持に必要な栄養成分(ビタミン、ミネラルなど)の補給を目的としたものである。
- c 古くから特定の食品摂取と健康増進の関連は関心が持たれており、「薬(医)食同源」という言葉もある。
- d 機能性表示食品は、疾病に罹患していない者の疾病リスクの低減を図る旨を表示することができる。

a b c d

- 1 正 正 正 正      2 誤 正 正 正  
3 正 誤 正 正      4 正 正 誤 正  
5 正 正 正 誤

問5 アレルギー(過敏反応)に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a 通常の免疫反応の場合、炎症やそれに伴って発生する痛み、発熱等は、人体にとって有害なものを体内から排除するための必要な過程である。
- b アレルギーには体質的要素はあるが、遺伝的な要素はない。
- c アレルゲンとなり得る添加物として、黄色4号(タートラジン)、カゼイン、亜硫酸塩(亜硫酸ナトリウム、ピロ硫酸カリウム等)がある。
- d 普段は医薬品にアレルギーを起こしたことがない人でも、病気等に対する抵抗力が低下している状態などの場合には、医薬品がアレルゲンになることがある。

a b c d

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1 正 正 正 誤 | 2 誤 正 誤 正 |
| 3 正 誤 正 正 | 4 誤 誤 正 誤 |
| 5 正 誤 誤 正 |           |

問6 医薬品の副作用に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a 一般用医薬品は、通常、その使用を中断することによる不利益よりも、重大な副作用を回避することが優先される。
- b 医薬品を使用してアレルギーを起こしたことがある人は、その原因となった医薬品の使用を避ける必要がある。
- c 副作用は、容易に異変を自覚できるものばかりであり、血液や内臓機能への影響については直ちに明確な自覚症状が現れる。
- d 医薬品が人体に及ぼす作用は、すべてが解明されているわけではないため、十分注意して適正に使用された場合であっても、副作用が生じることがある。

a b c d

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1 正 誤 誤 正 | 2 正 正 誤 正 |
| 3 正 正 正 誤 | 4 誤 正 正 正 |
| 5 誤 誤 正 誤 |           |

問7 医薬品の相互作用等に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a 相互作用による副作用のリスクを減らす観点から、緩和を図りたい症状が明確である場

合には、なるべくその症状に合った成分のみが配合された医薬品が選択されることが望ましい。

- b 食品は、外用薬や注射薬の作用や代謝に影響を与えない。
- c 解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、アレルギー用薬等では、成分や作用が重複することが多く、通常、これらの薬効群に属する医薬品の併用は避けることとされている。
- d 医薬品の相互作用は、医薬品が薬理作用をもたらす部位においてのみ起こる。

a b c d

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1 誤 正 誤 正 | 2 誤 正 正 正 |
| 3 正 正 誤 誤 | 4 正 誤 正 誤 |
| 5 正 誤 誤 正 |           |

問8 一般用医薬品の不適正な使用と有害事象に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a 一般用医薬品は、購入者等の誤解や認識不足のために適正に使用されないことがある。
- b みだりに他の医薬品や酒類等と一緒に摂取するといった乱用がなされると、過量摂取による急性中毒等を生じる危険性が高くなる。
- c 青少年は、薬物乱用の危険性に関する認識や理解が必ずしも十分でなく、好奇心から身近に入手できる薬物を興味本位で乱用することがある。
- d 長期連用により精神的な依存がおこり、使用量が増え、購入するための経済的な負担が大きくなる例も見られる。

a b c d

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1 正 正 正 正 | 2 誤 正 正 正 |
| 3 正 誤 正 正 | 4 正 正 誤 正 |
| 5 正 正 正 誤 |           |

問9 以下の医薬品とアルコールの相互作用に関する記述について、( )の中に入れるべき字句の正しい組み合わせはどれか。

酒類(アルコール)は、医薬品の吸収や代謝に影響を与えることがある。アルコールは、主として肝臓で代謝されるため、酒類(アルコール)をよく摂取する者では、肝臓の代謝機能が( a )ことが多い。その結果、代謝によって産生する物質(代

北関東・甲信越【共通問題】  
栃木／群馬／茨城／山梨／長野／新潟  
(令和5年8月29日実施)

＜第4章＞

問1 販売従事登録の申請及び登録販売者の届出に関する次の記述の正誤について、医薬品医療機器等法の規定に照らし、正しい組合せはどれか。

a 店舗販売業の店舗で勤務する者が販売従事登録を受けようとする場合は、医薬品医療機器等法施行規則に定める様式による申請書を、その者の住所地の都道府県知事に提出しなければならない。

b 登録販売者は、医薬品医療機器等法施行規則に定める登録事項に変更を生じたときは、60日以内に、登録を受けた都道府県知事に変更届を提出しなければならない。

c 登録販売者は、精神の機能の障害を有する状態となり登録販売者の業務の継続が著しく困難になったときは、遅滞なく、登録を受けた都道府県知事にその旨を届け出ることとされている。

a b c

1 誤 正 正 2 誤 誤 正  
3 正 誤 正 4 正 正 誤

問2 医薬品の販売業に関する次の記述の正誤について、正しい組合せはどれか。

a 店舗による販売又は授与の方法により医薬品を販売できるのは、店舗販売業の許可を受けた者だけである。

b 医薬品の販売業の許可は、店舗販売業、配置販売業又は卸売販売業の許可の3種類に分けられている。

c 医薬品の販売業のうち、一般の生活者に対して医薬品を販売することができるのは、店舗販売業及び配置販売業の許可を受けた者だけである。

d 配置販売業の許可は、5年ごとに、その更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力を失う。

a b c d

1 正 誤 誤 誤 2 正 正 誤 正  
3 誤 誤 正 誤 4 誤 正 誤 正  
5 誤 正 正 誤

問3 薬局に関する次の記述の正誤について、正しい組合せはどれか。

a 薬局開設者は、配置販売業の許可を受けなくても、配置により医薬品を販売することができる。

b 薬局は、特定の購入者の求めに応じて医薬品の包装を開封して分割販売することができる。

c 医薬品を取り扱う場所であって、薬局として開設の許可を受けていないものについては、病院又は診療所の調剤所を除き、薬局の名称を付してはならない。

a b c

1 誤 正 正 2 誤 正 誤  
3 正 誤 正 4 正 正 誤

問4 店舗販売業に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

a 第一類医薬品は、薬剤師又は登録販売者により販売又は授与させなければならない。

b 配置販売業において、登録販売者として業務に従事した期間が、過去5年間のうち通算して2年以上(従事期間が月単位で計算して、1か月に80時間以上従事した月が24月以上)ある者は、第二類医薬品又は第三類医薬品を販売する店舗販売業の店舗管理者になることができる。

c 薬剤師が店舗管理者である場合、医療用医薬品の販売又は授与が認められている。

d 店舗管理者は、その店舗の所在地の都道府県知事(その店舗の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長)の許可を受けた場合を除き、その店舗以外の場所で、業として店舗の管理その他薬事に関する実務に従事する者であってはならない。

1(a, b) 2(a, c) 3(b, c) 4(b, d) 5(c, d)

問5 店舗販売業者が医薬品医療機器等法施行規則第159条の14第2項第2号の規定に基づき、登録販売者に販売させる際に、第二类医薬品を購入しようとする者に伝えさせなければならない事項のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 販売した店舗の電話番号その他連絡先
- b 販売した登録販売者の氏名
- c 販売した第二类医薬品の使用期限
- d 販売した第二类医薬品の有効成分の名称

1(a, b) 2(a, d) 3(b, c) 4(b, d) 5(c, d)

問6 医薬品の陳列に関する次の記述の正誤について、正しい組合せはどれか。

- a 薬局開設者は、鍵をかけた陳列設備以外の場所に第一類医薬品を陳列してはならない。
- b 店舗販売業者は、第一類医薬品、第二类医薬品及び第三類医薬品が混在しないように陳列しなければならない。
- c 薬局開設者は、鍵をかけた陳列設備に陳列する場合又は指定第二类医薬品を陳列する陳列設備から1.2メートルの範囲に、医薬品を購入しようとする者が進入することができないよう必要な措置が取られている場合を除き、薬局等構造設備規則に規定する「情報提供を行うための設備」から、7メートル以内の範囲に指定第二类医薬品を陳列しなければならない。
- d 店舗販売業者は、医薬品及び化粧品を同一店舗で販売する場合、医薬品と化粧品を区別して陳列しなければならない。

a b c d

- 1 正 誤 誤 正
- 2 誤 正 正 正
- 3 誤 誤 正 誤
- 4 誤 正 誤 正
- 5 正 正 正 誤

問7 特定販売に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 薬局開設者は、特定販売により要指導医薬品を販売又は授与することができる。
- b 薬局開設者は、特定販売により薬局製造販売医薬品(毒薬及び劇薬であるものを含む。)を販売又は授与することができる。
- c 一般用医薬品を購入しようとする者から、対面又は電話により相談応需の希望があった

場合、薬局開設者はその薬局において医薬品の販売又は授与に従事する薬剤師又は登録販売者に、対面又は電話により情報提供を行わせなければならない。

- d 特定販売を行うことについて、インターネットを利用して広告するときは、特定販売を行う医薬品の使用期限をホームページに見やすく表示しなければならない。

1(a, c) 2(a, d) 3(b, c) 4(b, d) 5(c, d)

問8 店舗販売業者が複数の店舗について許可を受けている場合、当該店舗販売業者内の異なる店舗間で一般用医薬品を移転するとき、移転先及び移転元のそれぞれの店舗ごとに、医薬品医療機器等法施行規則第288条第1項に基づき、記録しなければならない事項として、誤っているものはどれか。

- 1 品名
- 2 数量
- 3 移転先及び移転元の店舗管理者の氏名
- 4 移転先及び移転元の場所並びに移転の年月日

問9 医薬品の定義と範囲に関する次の記述の正誤について、正しい組合せはどれか。

- a 日本薬局方に収められている物は、すべて医薬品である。
- b 日本薬局方に収載されている医薬品は、すべて医療用医薬品であり、一般用医薬品として販売されているものはない。
- c 「人又は動物の身体の構造又は機能に影響を及ぼすことが目的とされている物であつて、機械器具等でないもの(医薬部外品、化粧品及び再生医療等製品を除く。)」という医薬品の定義に該当するものとして、無承認無許可医薬品がある。

a b c

- 1 誤 正 正
- 2 誤 誤 正
- 3 正 誤 正
- 4 正 正 誤

問10 食品に関する次の記述の正誤について、正しい組合せはどれか。

- a 食品安全基本法及び食品衛生法における食品とは、医薬品、医薬部外品及び再生医療等製品以外のすべての飲食物をいう。
- b 健康食品は、健康増進法で定義された用語

## 北海道・東北

## 合格基準

120 問中 84 問以上を正解すること、かつ、各章の正解率が 40%以上であること

## 合格率

北海道 51.2% 青森 43.3% 岩手 44.3% 宮城 44.7% 秋田 39.7%  
山形(非公表) 福島 40.1%

## 第 1 章 医薬品に共通する特性と基本的な知識

## 問 1 正答 2 ★★★

a 医薬品は、人の疾病の診断、治療又は予防に使用されること等を目的としている。

b, c, d 正

## 問 2 正答 4 ★★★

a, d 正

b ○ 医薬品の製造販売後の調査及び試験の実施の  
基準 : Good <sup>グッド</sup> Post - marketing <sup>ポスト マーケティング</sup> Study <sup>スタディ</sup>  
Practice (GPSP) <sup>プラクティス</sup>

○ 医薬品の製造販売後安全管理の基準 : Good <sup>ヴィジランス</sup> Vigilance Practice (GVP)

c 薬物用量が治療量上限を超えると、やがて効果よりも有害反応が強く発現する「中毒量」となり、「最小致死量」を経て、「致死量」に至る。

## 問 3 正答 2 ★★★

a 正

b 医薬品に表示されている使用期限は、未開封状態で保管された場合に品質が保持される期限である。

c 正

## 関連

不良医薬品(例 : 品質が承認された基準に適合しない医薬品、その全部又は一部が変質・変敗した物質から成っている医薬品)は、販売等してはならない。(法第 56 条)

d 医薬品は、適切な保管・陳列がなされたとしても、経時変化による品質の劣化を生じることがある。

## 問 4 正答 5 ★★★

a, b, c 正

d 機能性表示食品は、疾病に罹患していない者の健康維持及び増進に役立つ機能を表示することができる。

## 問 5 正答 3 ★★★

a, c, d 正

b アレルギーには体質的・遺伝的な要素がある。

## 問 6 正答 2 ★★★

a, b, d 正

c 副作用は、容易に異変を自覚できるものばかりでなく、血液や内臓機能への影響等のように、明確な自覚症状として現れないこともある。

## 問 7 正答 4 ★★★

a 正

## 関連

かぜをひいて咳の症状がはっきりしている場合には、かぜ薬(総合感冒薬)よりも鎮咳去痰薬を選択することが望ましい。

b 食品は、外用薬や注射薬の作用や代謝に影響を与える可能性がある。

c 正

d 医薬品の相互作用は、医薬品が吸収、分布、代謝又は排泄される過程で起こるものと、医薬品が薬理作用をもたらす部位において起こるものがある。

## 問 53 正答 3 ★★★

a, b 正

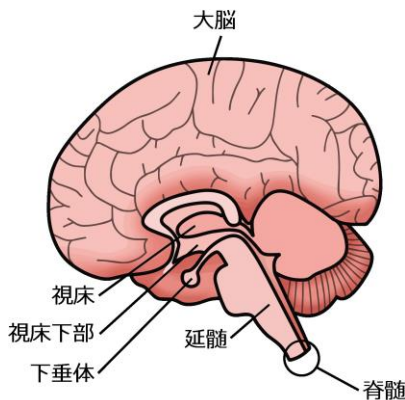
c 禁煙補助剤は、**長期間にわたって使用されるべきものでなく**、添付文書で定められた期限を超える使用は避けるべきである。

**参考** 例えば、禁煙補助剤の「ニコチネルスペアミント」、「ニコレット」は6カ月を超えて使用してはならない。

d ニコチンは、交感神経系を興奮させる作用を示し、アドレナリン作用成分が配合された医薬品(例：鎮咳去痰薬、鼻炎用薬、痔疾用薬)との併用により、その作用を**増強**させるおそれがある。

## 問 54 正答 1 ★★★

- a 正 リボフラビン**酪酸**エステル：ビタミン B2  
 b 正  
 c 正 アスコルビン酸：ビタミン C  
 d 正 トコフェロール：ビタミン E



## 問 55 正答 1 ★★★

a, b 正

c 正 システインが主薬として配合された製剤は、しみ・そばかす・日焼けなどの色素沈着症、全身倦怠、二日酔い、にきび、湿疹、蕁麻疹、かぶれ等の症状の緩和に用いられる。

d ○**ガンマーオリザノール**：米油及び米胚芽油から見出された抗酸化作用を示す成分で、ビタミン E 等と組み合わせて配合される

○**アミノエチルスルホン酸(タウリン)**：**肝臓機能を改善する**

## 問 56 正答 4 ★★★

a 「汗のかきやすい」とあれば、**防己黄耆湯**

b 生薬成分には、医薬品的な効能効果が標榜又は暗示されていなければ、**食品(ハーブ等)として流通可能なものもある**。

c ○**虚**の病態：体力虚弱

○**実**の病態：体力が充実

○**陰**の病態：**疲れやすく冷えやすい**

○**陽**の病態：**のぼせがみで顔色が赤く**

d 正

## 問 57 正答 5 ★★★

a 正

b 手指又は皮膚の殺菌・消毒を目的とする消毒薬のうち、配合成分やその濃度等があらかじめ定められた範囲内である製品は、**医薬部外品**としては製造販売されている。

c クレゾール石けん液は、**結核菌**を含む一般細菌類、真菌類に対して比較的広い**殺菌消毒作用を示す**が、大部分のウイルスに対する効果はない。

d 次亜塩素酸ナトリウムは、一般細菌類、真菌類、ウイルス全般に対する殺菌消毒作用を示すが、**皮膚刺激性が強い**ため、通常、人体(例：手指)の消毒には**用いられない**。

## 問 58 正答 3 ★★★

a **忌避剤**は、人体に直接使用することで、蚊やノミ等が人体に取り付いて吸血したり、病原細菌等を媒介したりするのを防止するが、虫さされによる痒みや腫れなどを和らげる効果はない。

b 正

**関連** ハエの幼虫(ウジ)が人の体内や皮膚などに潜り込み、組織や体液や消化器官内の消化物を食べて直接的な健康被害を与える症状を、**ハエ蛆症**という。

c **ゴキブリ**(例：チャバネゴキブリ)の卵は医薬品の成分が浸透しない殻で覆われているため、**燻蒸**処理を行っても**卵には殺虫効果を示さない**。

d 正



問 59

正答 4

★★☆

1, 2, 3, 5 正

4 デイートを含有する忌避剤(医薬品及び医薬部外品)は、生後6ヶ月未満の乳児への使用を避ける。また、生後6ヶ月から12歳未満までの小児については、顔面への使用を避け、1日の使用限度を守って使用する。

問 60

正答 2

★★☆

a, b 正

c 正 尿糖検査が陽性であっても、腎性糖尿のように高血糖を伴わない場合もある。  
d 一般的な妊娠検査薬は、月経予定日が過ぎて概ね1週目以降の検査が推奨されている。

## 第2章 人体の動きと医薬品

問 61

正答 1

★★☆

1 正

2 ○消化管：口腔、咽頭、食道、胃、小腸、大腸、肛門  
○消化腺：唾液腺、肝臓、胆嚢、膵臓など  
3 ○化学的消化：消化液に含まれる消化酵素の作用によって飲食物を分解する。  
○機械的消化：口腔における咀嚼や、消化管の運動などによって消化管の内容物を細かくして消化液と混和し、化学的消化を容易にする。  
4 膵液は、トリプシノーゲンのほか、デンプンを分解するアミラーゼ、脂質を分解するリパーゼなど、多くの消化酵素を含んでいる。

問 62

正答 5

★★☆

a, b, c 正

d 嚥下えんげが起きるときには、喉頭蓋こうとうがいが反射的に閉じることにより、飲食物が喉頭や気管に流入せず食道へと送られる。



問 63

正答 3

★★☆

a 咽頭は、消化管と気道の両方に属する。  
b 呼吸器系の咽頭では、その後壁には扁桃があり、気道に侵入してくる細菌、ウイルス等に対する免疫反応が行われる。  
c, d 正

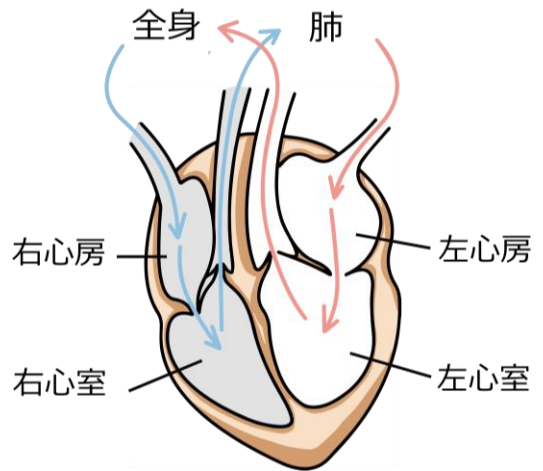
問 64

正答 2

★★☆

1, 3, 4, 5 正

2 「右側部分(右心房、右心室)」ではなく、「左側部分(左心房、左心室)」



問 65

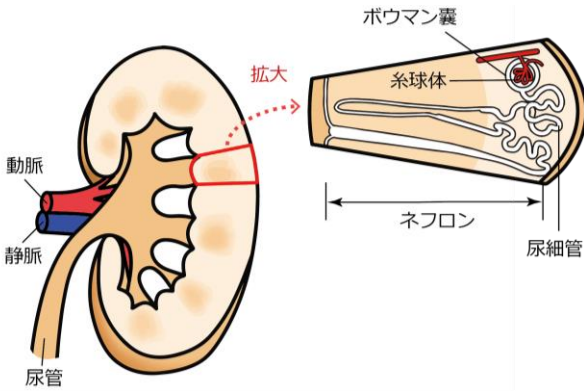
正答 3

★★☆

a 胆嚢は、十二指腸に内容物が入ってくると収縮して腸管内に胆汁を送り込む。  
b, d 正  
c 小腸で吸収されたブドウ糖は、血液によって肝臓に運ばれてグリコーゲンとして蓄えられる。

問 66 正答 1 ★★★

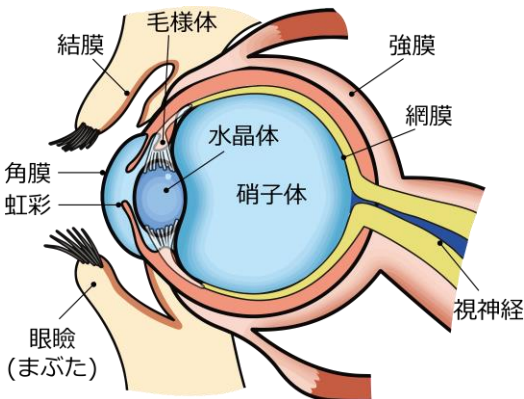
a, c, d 正  
b 正



- a 骨は生きた組織であり、成長が停止した後も一生を通じて骨吸収と骨形成が行われている。
- b 正 骨には、以下の機能がある。
  - 頭部や内臓を支える身体の支柱となる(身体各部の支持機能)
  - 骨格内に臓器を収め保護する(臓器保護機能)
  - 骨格筋の収縮を効果的に体躯の運動に転換する(運動機能)
  - 骨髓で産生される造血幹細胞から赤血球、白血球、血小板が分化することにより、体内に供給する(造血機能)
  - カルシウムやリン等の無機質を蓄える(貯蔵機能)
- c 正
- d 随意筋は、体性神経系(運動神経)に支配される。

問 67 正答 1 ★★★

a, b 正  
c 「リンパ液から涙液」ではなく、「血漿から涙液」  
d 「硝子体の厚み」ではなく、「水晶体の厚み」



問 71 正答 1 ★★★

a, c 正  
b 正

**関連** 延髄には、心臓中枢、呼吸中枢のほか、咳嗽中枢、嘔吐中枢がある。

- d 脳の血管は末梢に比べて物質の透過に関する選択性が高く、タンパク質などの大分子や、小分子でもイオン化した物質は、血液中から脳の組織へ移行しにくい。

問 68 正答 5 ★★★

a 「副鼻腔は」ではなく、「鼻腔は」  
b 内耳は、聴覚器官である蝸牛と、平衡器官である前庭の2つの部分からなる。  
c, d 正

問 72 正答 4 ★★★

- a 交感神経の節後線維の末端から放出される神経伝達物質はノルアドレナリンであり、副交感神経の節後線維の末端から放出される神経伝達物質はアセチルコリンである。
- b 正
- c, (d 正) 自律神経系の働き

効果器	交感神経系	副交感神経系
目	瞳孔散大	瞳孔収縮
胃	血管の収縮	胃液分泌亢進

問 69 正答 2 ★★★

1, 3, 4 正  
2 「表皮は」ではなく、「真皮は」

問 73 正答 5 ★★★

- 1, 2, 3, 4 正
- 5 坐剤は、内服よりも全身作用が現れるのが速い。

問 70 正答 3 ★★★

## 北関東・甲信越

## 合格基準

120 問中 84 問以上を正解すること、かつ、各章の正解率が 35%以上であること

## 合格率

栃木 48.0% 群馬 55.2% 茨城 53.7% 山梨 45.0% 長野 50.7% 新潟 50.8%

## 第4章 薬事関係の法規・制度

## 問1 正答 2 ★★★

- a 販売従事登録を受けようとする者は、申請書(様式第八六の二)を、**医薬品の販売又は授与に従事する店舗の所在地の都道府県知事**に提出しなければならない。

## 参考

例えば、神奈川県内に居住し、東京都内の店舗に勤務する者が、販売従事登録を受けようとする場合、その申請書は東京都知事に提出しなければならない。

- b 「60 日以内」ではなく、「**30 日以内**」  
c **正**

## 問2 正答 5 ★★★

- a 以下の者は、店舗による販売又は授与の方法により医薬品を販売することができる。

- 薬局開設の許可**を受けた者  
○店舗販売業の許可を受けた者

- b **正**  
c **正**

## 関連

一般の生活者に対して医薬品を販売できるのは、①薬局開設の許可、②店舗販売業の許可、③配置販売業の許可であるが、①は医薬品の販売業に含まれない。

- d 「5 年ごと」ではなく、「**6 年ごと**」

## 問3 正答 1 ★★★

- a 薬局開設者が配置により医薬品を販売しようとするときは、別途、配置販売業の許可を受け

なければならない。

- b, c **正**

## 問4 正答 4 ★★★

- a 「薬剤師又は登録販売者」ではなく、「**薬剤師**」  
b, d **正**  
c 店舗販売業では、(店舗管理者が薬剤師であろうとなかろうと、)**要指導医薬品又は一般用医薬品以外の医薬品の販売等は認められていない**。

## 問5 正答 1 ★★★

- 店舗販売業者は、薬剤師又は登録販売者に第二类医薬品(又は第三類医薬品)を販売させる際には、以下の事項を購入者に対して伝えさせなければならない。

- ①**販売した薬剤師又は登録販売者の氏名**  
②**店舗の名称**  
③**店舗の電話番号その他連絡先**

## 参考

店舗では、これらの情報が掲載されたレシートを手渡すことによって情報伝達を完了させている。

## 問6 正答 2 ★★★

- a 第一類医薬品は、鍵をかけた陳列設備に陳列する場合等を除き、**第一類医薬品陳列区画の内部の陳列設備に陳列しなければならない**。

- b, c **正**

- d **正** 医薬品と他の物(例:化粧品)は、区別して陳列しなければならない。

**関連**

抗炎症成分のトラネキサム酸には、凝固した血液を溶解されにくくする働きもある。

**問 82****正答 4**

★★★

**a, b 正**

c 一般用医薬品には、相反する作用を期待する成分(例：制酸と健胃)が配合されることもある。それら成分に対する反応は、胃腸の状態により異なり、総じて効果がもたらされる。

d ゲファルナートは、**アルミニウムを含まない**。

**関連**

アルジオキサ、スクラルファートは、アルミニウムを含む成分であるため、透析を受けている人では使用を避ける。

**問 83****正答 4**

★★★

**a, b, c 正**

d ○ブチルスコポラミン臭化物

○ジサイクロミン塩酸塩：抗コリン成分

○パパベリン塩酸塩は、**抗コリン成分ではなく**、胃液分泌を抑えない。

**問 84****正答 2**

★★★

**a, b 正**

c ソルビトールは、**浸透圧の差によって腸管壁から水分を取り込んで直腸粘膜を刺激する**。

d 炭酸水素ナトリウムは、**直腸内で徐々に分解して炭酸ガスの微細な気泡を発生することで直腸を刺激する**。

**問 85****正答 1**

★★★

**a, b 正**

c **タンニン酸アルブミンに含まれるアルブミン**は、牛乳に含まれるタンパク質(カゼイン)から精製される成分であるため、牛乳にアレルギーがある人では使用を避ける。

**関連**

タンニン酸ベルベリンに含まれるベルベリンは、生薬のオウバクやオウレンの中に存在する物質の一つである。

**問 86****正答 4**

★★★

「便が硬く塊状」とあれば、**ましじんがん**

**問 87****正答 3**

★★★

a 駆虫薬は、ヒマシ油と**併用できない**。

**関連**

駆虫薬と瀉下薬は併用されることもあるが、瀉下薬としてヒマシ油を使用すると、駆虫成分が腸管内にとどまらず吸収されやすくなり、全身性の副作用を生じる危険性が高まる。

b 「食後に使用」ではなく、「**空腹時に使用**」

**c, d 正****問 88****正答 3**

★★★

a **正** デカリニウム塩化物：痔疾患に伴う局所の感染を防止する(殺菌消毒成分)

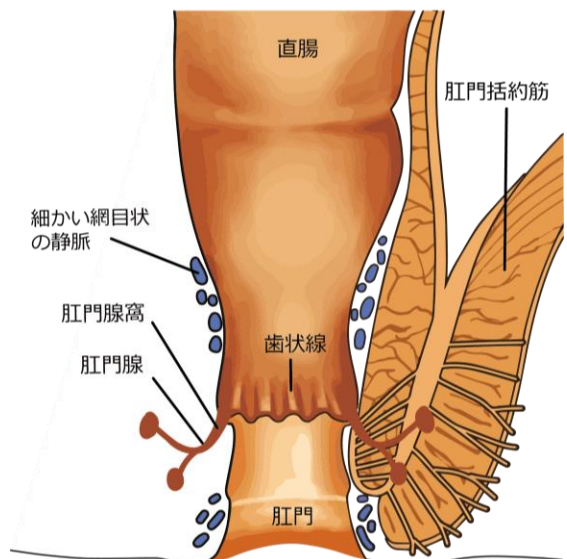
b ジフェンヒドラミン塩酸塩：痔に伴う痒みを和らげる(**抗ヒスタミン成分**)

c アミノ安息香酸エチル：痔に伴う痛み・痒みを和らげる(**局所麻酔成分**)

d **正** プレドニゾロン酢酸エステル：痔による肛門部の炎症や痒みを和らげる(ステロイド性抗炎症成分)

**問 89****正答 1**

★★★

**a, b 正**

## 令和5年8月30日実施 北海道・東北 正答一覧

問	正答	問	正答	問	正答	問	正答
問1	2	問31	4	問61	1	問91	4
問2	4	問32	1	問62	5	問92	2
問3	2	問33	4	問63	3	問93	5
問4	5	問34	2	問64	2	問94	3
問5	3	問35	3	問65	3	問95	3
問6	2	問36	4	問66	1	問96	2
問7	4	問37	1	問67	1	問97	4
問8	1	問38	2	問68	5	問98	1
問9	1	問39	2	問69	2	問99	4
問10	3	問40	1	問70	3	問100	1
問11	2	問41	5	問71	1	問101	5
問12	2	問42	5	問72	4	問102	1
問13	1	問43	4	問73	5	問103	4
問14	3	問44	2	問74	4	問104	5
問15	1	問45	3	問75	2	問105	3
問16	4	問46	5	問76	4	問106	1
問17	4	問47	5	問77	3	問107	4
問18	3	問48	3	問78	3	問108	4
問19	3	問49	1	問79	3	問109	2
問20	2	問50	1	問80	2	問110	3
問21	4	問51	2	問81	3	問111	3
問22	5	問52	3	問82	4	問112	2
問23	3	問53	3	問83	3	問113	5
問24	1	問54	1	問84	2	問114	1
問25	1	問55	1	問85	5	問115	4
問26	4	問56	4	問86	2	問116	4
問27	2	問57	5	問87	2	問117	2
問28	3	問58	3	問88	2	問118	3
問29	3	問59	4	問89	4	問119	5
問30	3	問60	2	問90	3	問120	1

## 令和〔 〕年度〔 〕 解答用紙

問	解答	問	解答	問	解答	問	解答
問 1		問 3 1		問 6 1		問 9 1	
問 2		問 3 2		問 6 2		問 9 2	
問 3		問 3 3		問 6 3		問 9 3	
問 4		問 3 4		問 6 4		問 9 4	
問 5		問 3 5		問 6 5		問 9 5	
問 6		問 3 6		問 6 6		問 9 6	
問 7		問 3 7		問 6 7		問 9 7	
問 8		問 3 8		問 6 8		問 9 8	
問 9		問 3 9		問 6 9		問 9 9	
問 1 0		問 4 0		問 7 0		問 1 0 0	
問 1 1		問 4 1		問 7 1		問 1 0 1	
問 1 2		問 4 2		問 7 2		問 1 0 2	
問 1 3		問 4 3		問 7 3		問 1 0 3	
問 1 4		問 4 4		問 7 4		問 1 0 4	
問 1 5		問 4 5		問 7 5		問 1 0 5	
問 1 6		問 4 6		問 7 6		問 1 0 6	
問 1 7		問 4 7		問 7 7		問 1 0 7	
問 1 8		問 4 8		問 7 8		問 1 0 8	
問 1 9		問 4 9		問 7 9		問 1 0 9	
問 2 0		問 5 0		問 8 0		問 1 1 0	
問 2 1		問 5 1		問 8 1		問 1 1 1	
問 2 2		問 5 2		問 8 2		問 1 1 2	
問 2 3		問 5 3		問 8 3		問 1 1 3	
問 2 4		問 5 4		問 8 4		問 1 1 4	
問 2 5		問 5 5		問 8 5		問 1 1 5	
問 2 6		問 5 6		問 8 6		問 1 1 6	
問 2 7		問 5 7		問 8 7		問 1 1 7	
問 2 8		問 5 8		問 8 8		問 1 1 8	
問 2 9		問 5 9		問 8 9		問 1 1 9	
問 3 0		問 6 0		問 9 0		問 1 2 0	

複写してお使いください。

令和〔 〕年度〔 〕マークシート

問	解答欄	問	解答欄	問	解答欄	問	解答欄
1	① ② ③ ④ ⑤	31	① ② ③ ④ ⑤	61	① ② ③ ④ ⑤	91	① ② ③ ④ ⑤
2	① ② ③ ④ ⑤	32	① ② ③ ④ ⑤	62	① ② ③ ④ ⑤	92	① ② ③ ④ ⑤
3	① ② ③ ④ ⑤	33	① ② ③ ④ ⑤	63	① ② ③ ④ ⑤	93	① ② ③ ④ ⑤
4	① ② ③ ④ ⑤	34	① ② ③ ④ ⑤	64	① ② ③ ④ ⑤	94	① ② ③ ④ ⑤
5	① ② ③ ④ ⑤	35	① ② ③ ④ ⑤	65	① ② ③ ④ ⑤	95	① ② ③ ④ ⑤
6	① ② ③ ④ ⑤	36	① ② ③ ④ ⑤	66	① ② ③ ④ ⑤	96	① ② ③ ④ ⑤
7	① ② ③ ④ ⑤	37	① ② ③ ④ ⑤	67	① ② ③ ④ ⑤	97	① ② ③ ④ ⑤
8	① ② ③ ④ ⑤	38	① ② ③ ④ ⑤	68	① ② ③ ④ ⑤	98	① ② ③ ④ ⑤
9	① ② ③ ④ ⑤	39	① ② ③ ④ ⑤	69	① ② ③ ④ ⑤	99	① ② ③ ④ ⑤
10	① ② ③ ④ ⑤	40	① ② ③ ④ ⑤	70	① ② ③ ④ ⑤	100	① ② ③ ④ ⑤
11	① ② ③ ④ ⑤	41	① ② ③ ④ ⑤	71	① ② ③ ④ ⑤	101	① ② ③ ④ ⑤
12	① ② ③ ④ ⑤	42	① ② ③ ④ ⑤	72	① ② ③ ④ ⑤	102	① ② ③ ④ ⑤
13	① ② ③ ④ ⑤	43	① ② ③ ④ ⑤	73	① ② ③ ④ ⑤	103	① ② ③ ④ ⑤
14	① ② ③ ④ ⑤	44	① ② ③ ④ ⑤	74	① ② ③ ④ ⑤	104	① ② ③ ④ ⑤
15	① ② ③ ④ ⑤	45	① ② ③ ④ ⑤	75	① ② ③ ④ ⑤	105	① ② ③ ④ ⑤
16	① ② ③ ④ ⑤	46	① ② ③ ④ ⑤	76	① ② ③ ④ ⑤	106	① ② ③ ④ ⑤
17	① ② ③ ④ ⑤	47	① ② ③ ④ ⑤	77	① ② ③ ④ ⑤	107	① ② ③ ④ ⑤
18	① ② ③ ④ ⑤	48	① ② ③ ④ ⑤	78	① ② ③ ④ ⑤	108	① ② ③ ④ ⑤
19	① ② ③ ④ ⑤	49	① ② ③ ④ ⑤	79	① ② ③ ④ ⑤	109	① ② ③ ④ ⑤
20	① ② ③ ④ ⑤	50	① ② ③ ④ ⑤	80	① ② ③ ④ ⑤	110	① ② ③ ④ ⑤
21	① ② ③ ④ ⑤	51	① ② ③ ④ ⑤	81	① ② ③ ④ ⑤	111	① ② ③ ④ ⑤
22	① ② ③ ④ ⑤	52	① ② ③ ④ ⑤	82	① ② ③ ④ ⑤	112	① ② ③ ④ ⑤
23	① ② ③ ④ ⑤	53	① ② ③ ④ ⑤	83	① ② ③ ④ ⑤	113	① ② ③ ④ ⑤
24	① ② ③ ④ ⑤	54	① ② ③ ④ ⑤	84	① ② ③ ④ ⑤	114	① ② ③ ④ ⑤
25	① ② ③ ④ ⑤	55	① ② ③ ④ ⑤	85	① ② ③ ④ ⑤	115	① ② ③ ④ ⑤
26	① ② ③ ④ ⑤	56	① ② ③ ④ ⑤	86	① ② ③ ④ ⑤	116	① ② ③ ④ ⑤
27	① ② ③ ④ ⑤	57	① ② ③ ④ ⑤	87	① ② ③ ④ ⑤	117	① ② ③ ④ ⑤
28	① ② ③ ④ ⑤	58	① ② ③ ④ ⑤	88	① ② ③ ④ ⑤	118	① ② ③ ④ ⑤
29	① ② ③ ④ ⑤	59	① ② ③ ④ ⑤	89	① ② ③ ④ ⑤	119	① ② ③ ④ ⑤
30	① ② ③ ④ ⑤	60	① ② ③ ④ ⑤	90	① ② ③ ④ ⑤	120	① ② ③ ④ ⑤

実際の試験はマークシート方式（正解の番号を塗りつぶす）です。複写してお使いください。

切り取り線